

Eメールニュース「みやぎの九条」 NO. 368

2022年5月1日発行／みやぎ憲法九条の会

Home Page <http://miyagi9jou.sakura.ne.jp/>

5月3日(火・祝)は11時～12時 仙台駅西口ペDESTロリアンデッキ!

お間違えのないよう、午後は国際センターの集会参加のため、変更です

宮城県内九条の会連絡会主催の街頭宣伝

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：5月は10日、17日、24日、31日。

* 5月3日は午後から憲法記念日行事のために時間と場所を表題のように変更して、スタンディングを行います。

変えよう政治！STOP 改憲発議 戦争NO！ 6・12宮城県民大集会

～守るぞ！いのち 暮らし ふるさと そして、平和～

コロナ禍の中で県民の命と暮らしをまもることは喫緊の課題となっています。専制的な宮城県政を許さず、改憲の国会発議を許さない、戦争する国にしない、させないを趣旨として広範な県民の意思を結集します。実行委員会で準備中。

日時：6月12日(日) 13:00～

会場：仙台市錦町公園

憲法改悪をゆるさない全国署名(5/1 現在)

県民運動推進連絡会みやぎ集約：1037筆

コロナ感染の爆発的拡大の中で戸別訪問での署名集約が難しいことに鑑み、ポストインで9条改憲NO！を訴えられる署名欄付きハガキを作成しました。

署名用紙ともども増刷りをしています。宮城県内九条の会連絡会に参加されている地域九条の会には必要枚数お送りしますので、みやぎ憲法九条の会事務局までお申し込みください。

みやぎ憲法九条の会： ☎981-0933

仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト5F

☎022-728-8812 mail:info@9jou.jp

*署名は県名よりしっかり書きましょう。「●●市」などは他県に同名の地名がある場合は除かれます。もちろん、「同上」「〃」は不可です。国会提出時に大変な苦勞となっています。よろしく願いいたします。



5月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：5月19日（木）12:00～13:00 場所：仙台市中央通東二番丁平和ビル前
- 石巻市：5月19日（木）16:00～17:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：5月19日（木）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
- 小牛田：5月19日（木）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：5月19日（木）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：5月19日（木）13:00～ 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：5月19日（木）15:00～15:30 場所：岩沼駅前

5月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近
- 涌谷町：涌谷公民館前交差点
- 宮城野区：坂下交差点
- 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

【これからの県内催事情報】

5・3 憲法を生かす宮城県民集会記念講演

「私的領域を守る立憲のシステム」

－「客観的な緊急事態法」と「主観的な緊急事態法」－

日時：5月3日（火・祝）13:00～15:00

会場：仙台市国際センター 大ホール

講師：石川健治さん（東京大学教授）

要参加申込：定員は収容人数の50%（500人）新型コロナウイルス感染症対策にご協力願います。

参加申し込みは既に締め切っていますが、やむを得ず、当日ご来場いただいた場合は来場者が500名に達しない限り、受付で氏名・住所、連絡先電話番号をご記入いただき座席をご案内いたします。但し、来場者が500名に達した場合はご入場いただけませんので、予めご了承の上ご来場ください。

* 終了後アピール行進を行います。（市民の広場まで）

主催：宮城憲法会議、憲法を守る市民委員会、宮城県護憲平和センター

申込・連絡先：022-222-9181 FAX：022-261-4422

吉野作造記念館憲法記念日講演会

「日本国憲法における立憲主義と天皇制」

日時：5月3日（火）14:00～

会場：吉野作造記念館

宮城県大崎市古川副沼一丁目2番3号 電話 0229-23-7100 Fax0229-23-4979

講師：佐々木弘通さん（東北大学教授）

参加費：320円（常設展と合わせて観覧いただけます）

定員：40名（要申込）

申込：電話または吉野作造記念館ホームページからお申込みください

* 新型コロナ感染予防にご協力ください。

* 感染対策などのため、内容を急遽変更する場合があります。

平和と人権を考える上映会（5月）

「民族の悲劇果てなく」～映像の世紀・絶え間ない戦火 さまよう人々～

冷戦が終結し、世界に再燃した民族紛争や内戦は、再び膨大な数の難民を生み出した。その数3千万人。二度の世界大戦、独裁者の圧政、宗教対立、民族対立。ナチスに虐殺されたユダヤ難民、そのユダヤ人に追われたパレスチナ難民、大国の代理戦争の犠牲となったインドシナ難民。20世紀はまさに「難民の世紀」であった。逃げ惑い、語る力さえ失った難民の姿を描く。

（2009年、75分）

■同時上映「忘れられゆく戦場～ミャンマー泥沼の内戦～」（2021年、50分）予定

日時：5月12日（月）13:00～15:00（参加費：無料）

会場：泉病院友の会・友の会ホール（仙台市泉区長命ヶ丘2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

申込先：泉病院友の会 378-3883 定員10名（要事前申込）

* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。感染症状況により中止となる場合も。

全国上映開始 宮城県試写会案内

わが青春つきるとも—伊藤千代子の生涯—

権力に抗して声をあげた乙女がいた—悔いなき青春をかけた感動作、ついに誕生！監督、主演者来仙予定。

日時：5月12日（木）1回目上映 13:30～ 2回目上映 18:00～

会場：せんだいメディアテーク 7F スタジオシアター（定員 170 名）

申込：会場の関係上、制作協力券をお持ちの方を優先とし、協力券番号をお示しいただき、下記へ先着登録制とします。4月27日～29日までの3日間受付。

電話 090-4312-1418（小野）、070-5321-3109（三島）

Fax 022-222-6450（事務所） Eメール hrc28@kki.biglobe.ne.jp

主催：劇映画「わが青春つきるとも—伊藤千代子の生涯—」製作・上映を成功させる宮城県実行委員会

連絡先：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟宮城県本部 国民救援会気付

電話 022-222-6458

みやぎ市民の憲法行事2022学習会

「無実の人を冤罪から救おう」

一人ひとりの人間はかけがえのない存在です。無実の人を国家が処罰することは許せません。再審は誤判で有罪の確定判決を受けた冤罪被害者を迅速に救済する制度です。しかし、「ラクダを針の穴に通す」といわれるほど、再審が認められず、冤罪被害者の救済は進んでいません。それはなぜ？弁護士が分かり易くお話しします。

日時：5月14日（土）13:30～15:30

会場：仙台市シルバーセンター6F 第2研修室

定員：50人。（先着順／入場無料）

主催：日本国民救援会宮城県本部 青葉区五橋通 1-5-13 県労連会館 3F

お申し込み：電話 022-222-6458 Fax022-222-6450

Eメール kyuuenkai-miyagi@rapid.ocn.ne.jp

宮城革新懇 2022 年度第 1 回憲法問題連続講座

「いまこそ 9 条を生かして日本を守る」

ーウクライナ情勢と日本の運動の役割ー

ロシア・プーチン政権によるウクライナ侵略は許しがたい暴挙です。

この暴挙を口実に改憲勢力は「敵基地攻撃能力保持」や「米国との核共有」を言い出しましたが、これも憲法を蹂躪し、戦争への道突き進む暴挙であり、絶対に許すことができません。日本国憲法第 9 条は「国際平和を忠実に希求し、武力による威嚇または武力の行使はこれを永久に放棄する。

日時：5 月 15 日（日）14:00～16:00

会場：仙台市シルバーセンター 第 1 研修室

講師：川田忠明さん（日本共産党中央委員会平和運動局長、日本原水協全国担当常任理事

資料代・会場費：500 円

主催：平和・民主・革新の日本をめざすみやぎの会（宮城革新懇）

連絡先：仙台中央法律事務所 022-227-2291

担当者／宮城革新懇事務室長 寺澤幹緒 (080-1834-6894)

■オンライン配信 (Zoom ウェビナー・YouTube)

視聴希望の方はメールでお申込みください。 nilestar2@yahoo.co.jp

* コロナ感染防止のため、マスクをつけてご参加ください。

* 講演会終了後、短時間の革新懇第 43 回総会を開催します。

戦争を語りつぐ上映会（5月）

「遺された“戦争”」～残留日本兵 横井庄一の証言～

終戦から27年間グアム島に潜伏し続けた残留日本兵・横井庄一さん。今回1500分の音声テープなど未公開の記録が見つかった。「グアムの戦後のことは日本政府に訴えなあかん。戦争の後始末をつけるために」。記録を手がかりに取材すると、潜伏し続けた本当の理由、そしてこの国が残留日本兵とどう向き合ってきたのかその内実が浮かび上がってきた。（2022年、50分）

■同時上映 「玉砕の島を生きて～テニアン島移民の記録～」（2021年60分）

日時：5月16日（月）13:00～15:00（参加費：無料）

会場：泉病院友の会・友の会ホール（仙台市泉区長命ヶ丘2-1-1）

主催：泉病院友の会平和の委員会

申込先：泉病院友の会 378-3883 定員10名（要事前申込）

* ご参加の方は、マスクの着用をお願いします。感染症状況により中止となる場合も。

仙台弁護士会第56回憲法連続市民講座

中公新書「戦争とは何か」で考えるウクライナ戦争と日本を取り巻く安全保障

ロシアのウクライナへの軍事侵攻はわれわれに戦争の悲惨さを突きつけるできごとです。日本でも緊張を増す東アジアの現状を踏まえ、「日本の安全保障はどうあるべきか」「憲法9条を改正して有事に備える必要があるのではないか」等々が問題になっています。そこで「戦争とは何か国際政治学の挑戦」の著者から、上記問題点について、国際政治学の最前線の成果に基づく講演をしていただきます。

日時：5月22日（日）14:00～16:00

会場：仙台弁護士会館4階大ホール

講師：多湖 淳さん（早稲田大学政治経済学院教授）

主催：仙台弁護士会 共催予定：日本弁護士連合会

お問合せ：仙台弁護士会 022-223-1001

■本講座は Zoom ウェビナーを利用してご視聴いただくことも出来ます。

<https://us06web.zoom.us/j/81403635392>

なるべく開演時刻までに、上記 URL からご視聴を開始してください。上記 URL は仙台弁護士会のホームページにも掲載しますのでそこからクリックしていただけます。

【県内九条の会の活動】

全国署名多賀城推進ネット

第2弾ウクライナ支援多賀城駅 standing 実施 全国署名 60 筆

全国署名多賀城推進ネットでは4月24日、多賀城駅北口広場で第2弾ウクライナ支援多賀城駅 standing を行いました。参加者は39名、全国署名は60筆集まりました。

ウクライナへの募金1万9074円を「日本ユニセフ協会緊急ウクライナ募金」口座に振り込みました。（全国署名多賀城推進ネット事務局）